

機能説明

経月グラフ画面を出力する為の表示条件を入力する画面です。
経月グラフ画面はこの画面からのみ出力できます。

操作説明

経月グラフ 条件入力

調査年月 [2003] 年 [04] 月 ~ [2004] 年 [03] 月

表示	測定項目分類	測定項目	水質ブロック	調査地点	水深	Y軸選択
<input checked="" type="checkbox"/>	生活環境項目	pH	琵琶湖 北湖	17B	0.5m	1
<input checked="" type="checkbox"/>	生活環境項目	pH	琵琶湖 北湖	17B	5.0m	1
<input checked="" type="checkbox"/>	生活環境項目	DO-00	琵琶湖 北湖	17B	0.5m	2
<input checked="" type="checkbox"/>	生活環境項目	DO-00	琵琶湖 北湖	17B	5.0m	2
<input type="checkbox"/>						1

Y軸範囲 自動 手動

	Y軸下限	Y軸上限	Y軸分割
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

【経月グラフ（項目別） 条件入力画面】

(1) 入出力項目

調査年月 【必須】

- ・ 調査年（開始）
経月グラフを表示する調査年の範囲（開始）を選択します。
- ・ 調査月（開始）
経月グラフを表示する調査月の範囲（開始）を選択します。
- ・ 調査年（終了）
経月グラフを表示する調査年の範囲（終了）を選択します。
- ・ 調査月（終了）
経月グラフを表示する調査月の範囲終了）を選択します。

各測定条件入力

- ・ 表示

条件に該当する経月グラフを表示する場合、チェックを入れます。

表示をクリックすると、その行の条件項目は必須項目となります。

- ・ 測定項目分類

経月グラフを表示する測定項目分類を選択します。

測定項目分類を選択すると、測定項目コンボボックスには選択した測定項目分類に該当する測定項目が設定されます。

- ・ 測定項目

経月グラフを表示する測定項目を選択します。

- ・ 水域ブロック

経月グラフを表示する水域ブロックを選択します。

水域ブロックを選択すると、調査地点コンボボックスには選択した水域ブロックに該当する調査地点名称が設定されます。

- ・ 調査地点

経月グラフを表示する調査地点名を選択します。

調査地点を選択すると、水深コンボボックスには選択した調査地点に該当する水深が設定されます。

- ・ 水深

経月グラフを表示する水深を選択します。

- ・ Y軸選択

経月グラフのY軸の左右どちらの軸を利用するか選択します。

「1」を選択した場合は左側の軸に、「2」を選択した場合は右側の軸に値を設定します。

Y軸範囲

手動の場合、経月グラフのY軸の上限、下限を指定することができます。

自動の場合、表示されるデータに合わせてY軸の上限、下限が自動的に設定されます。

手動にチェックを入れると、Y軸下限・Y軸上限・Y軸分割が使用可能になり、

手動にチェックを入れると、Y軸下限・Y軸上限・Y軸分割が使用不可になります。

Y軸の1と2は、それぞれグラフの左側の軸と右側の軸にあたり、それぞれに下限、上限、分割が指定できます。

自動/手動：Y軸を自動で設定するか手動で指定するかを選択します。

下限：Y軸の下限を指定します。

上限：Y軸の上限を指定します。

分割：Y軸の目盛の分割数を選択します。

(2) 処理操作

表示

表示条件入力 of 各項目に該当するデータを検索し、新しい画面で経月グラフ画面を表示します。

リセット

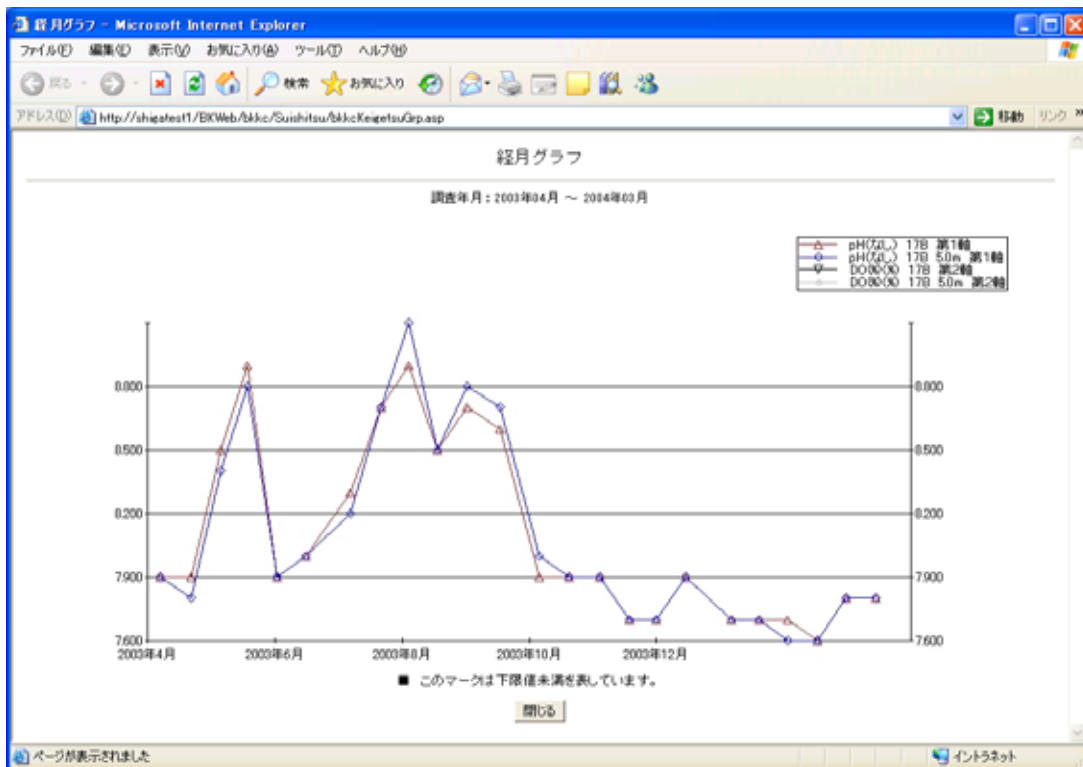
全ての表示条件入力項目の値を初期値に戻します。

戻る

当該ページの遷移元に遷移します。

機能説明

前の条件入力画面で指定された条件を元に測定結果データを検索し、測定結果データのグラフを表示します。

操作説明

【経月グラフ画面】

(1) 入出力項目

調査年月

前の検索画面で指定した調査年月（開始）、調査年月（終了）が表示されます。

グラフ

検索条件に該当する測定結果データが表示されます。

グラフの凡例

- ・ 折れ線のイメージ（グラフの色、線種、マーク）
- ・ 測定項目とその単位
- ・ 調査地点名
- ・ 水深（表層水深の場合は表示されません。）
- ・ Y軸（第1軸が左側の軸、第2軸が右側の軸を表します。）
- ・ Y軸（S1が左側の軸、S2が右側の軸を指します。）

(2) 処理操作

閉じる

当該ページを閉じます。

(3) その他特記事項

マークの表示について

測定値を表すマークが の場合は、その測定値は報告下限値を表しています。

機能説明

経年グラフ画面を出力する為の表示条件を入力する画面です。
 経年グラフ画面はこの画面からのみ出力できます。

操作説明

【経年グラフ（項目別） 条件入力画面】

(1) 入出力項目

調査年度 【必須】

- ・ 調査年度（開始）
 経年グラフを表示する調査年度の範囲（開始）を選択します。
- ・ 調査月（開始）
 経年グラフを表示する調査月の範囲（開始）を選択します。

各測定条件入力

- ・ 表示
 条件に該当する経年グラフを表示する場合、チェックを入れます。
 表示をクリックすると、その行の条件項目は必須項目となります。

-
- ・ 測定項目分類
経年グラフを表示する測定項目分類を選択します。
測定項目分類を選択すると、測定項目コンボボックスには選択した測定項目分類に該当する測定項目が設定されます。

 - ・ 測定項目
経年グラフを表示する測定項目を選択します。

 - ・ 水域ブロック
経年グラフを表示する水域ブロックを選択します。
水域ブロックを選択すると、調査地点コンボボックスには選択した水域ブロックに該当する調査地点名称が設定されます。

 - ・ 調査地点
経年グラフを表示する調査地点名を選択します。
調査地点を選択すると、水深コンボボックスには選択した調査地点に該当する水深が設定されます。

 - ・ 水深
経年グラフを表示する水深を選択します。

 - ・ Y軸選択
経年グラフのY軸の左右どちらの軸を利用するか選択します。
「1」を選択した場合は左側の軸に、「2」を選択した場合は右側の軸に値を設定します。

Y軸範囲

手動の場合、経年グラフのY軸の上限、下限を指定することができます。

自動の場合、表示されるデータに合わせてY軸の上限、下限が自動的に設定されます。

手動にチェックを入れると、Y軸下限・Y軸上限・Y軸分割が使用可能になり、

手動にチェックを入れると、Y軸下限・Y軸上限・Y軸分割が使用不可になります。

Y軸の1と2は、それぞれグラフの左側の軸と右側の軸にあたり、それぞれに下限、上限、分割が指定できます。

自動/手動：Y軸を自動で設定するか手動で指定するかを選択します。

下限：Y軸の下限を指定します。

上限：Y軸の上限を指定します。

分割：Y軸の目盛の分割数を選択します。

(2) 処理操作

表示

表示条件入力 of 各項目に該当するデータを検索し、新しい画面で経年グラフ画面を表示します。

リセット

全ての表示条件入力項目の値を初期値に戻します。

戻る

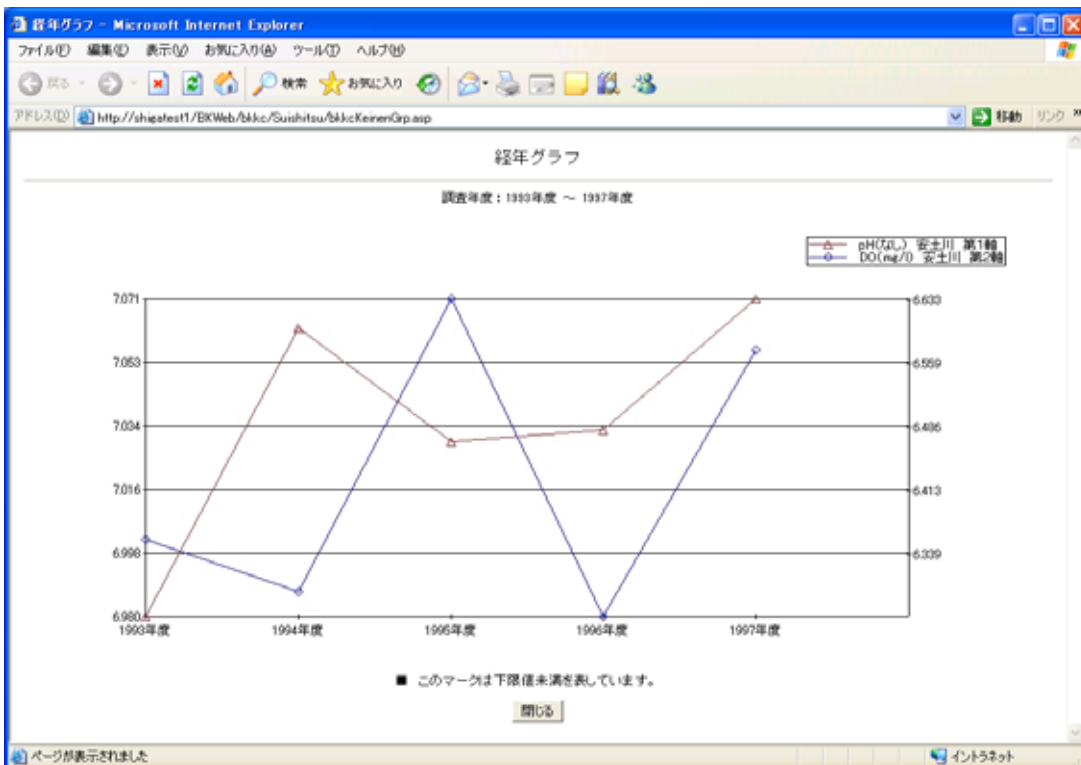
当該ページの遷移元に遷移します。

(3) その他特記事項

特に無し。

機能説明

前の条件入力画面で指定された条件を元に測定結果データを検索し、測定結果データのグラフを表示します。

操作説明

【経年グラフ画面】

(1) 入出力項目

調査年度

前の検索画面で指定した調査年度（開始）、調査年月（終了）が表示されます。

グラフ

検索条件に該当する測定結果データが表示されます。

グラフの凡例

- ・ 折れ線のイメージ（グラフの色、線種、マーク）
- ・ 測定項目とその単位
- ・ 調査地点名
- ・ 水深（表層水深の場合は表示されません。）
- ・ Y軸（第1軸が左側の軸、第2軸が右側の軸を表します。）
- ・ Y軸（S1が左側の軸、S2が右側の軸を指します。）

(2) 処理操作

閉じる

当該ページを閉じます。

(3) その他特記事項

マークの表示について

測定値を表すマークが「 」の場合は、その測定値は報告下限値を表しています。

機能説明

経月グラフ（前年値・平年値との比較）画面を出力する為の表示条件を入力する画面です。
経月グラフ（前年値・平年値との比較）画面はこの画面からのみ出力できます。

操作説明

【経月グラフ（前年値・平年値との比較） 条件入力画面】

(1) 入出力項目

調査年度 【必須】

経月グラフ（前年値・平年値との比較）を表示する調査年度を選択します。

測定項目分類 【必須】

経月グラフ（前年値・平年値との比較）を表示する測定項目分類を選択します。

測定項目分類を選択すると、測定項目コンボボックスには選択した測定項目分類に該当する測定項目が設定されます。

測定項目 【必須】

経月グラフ（前年値・平年値との比較）を表示する測定項目を選択します。

水域ブロック 【必須】

経月グラフ（前年値・平年値との比較）を表示する水域ブロックを選択します。

水域ブロックを選択すると、水域名コンボボックスには選択した水域ブロックに該当する水域名が設定されます。また、調査地点コンボボックスには選択した水域ブロックに該当する調査地点名称が設定されます。

水域名

経月グラフ（前年値・平年値との比較）を表示する水域名を選択します。

水域名を選択すると、調査地点コンボボックスには選択した水域名に該当する調査地点名称が設定されます。

調査地点 【必須】

経月グラフ（前年値・平年値との比較）を表示する調査地点名を選択します。

Y 軸範囲

手動の場合、経月グラフ（前年値・平年値との比較）のY軸の上限、下限を指定することができます。

自動の場合、表示されるデータに合わせてY軸の上限、下限が自動的に設定されます。

手動にチェックを入れると、Y軸下限・Y軸上限・Y軸分割が使用可能になり、
手動にチェックを入れると、Y軸下限・Y軸上限・Y軸分割が使用不可になります。

Y軸の1と2は、それぞれグラフの左側の軸と右側の軸にあたり、それぞれに下限、上限、分割が指定できます。

自動/手動：Y軸を自動で設定するか手動で指定するかを選択します。

下限：Y軸の下限を指定します。

上限：Y軸の上限を指定します。

分割：Y軸の目盛の分割数を選択します。

(2) 処理操作

表示

表示条件入力 of 各項目に該当するデータを検索し、新しい画面で経月グラフ（前年値・平年値との比較）画面を表示します。

リセット

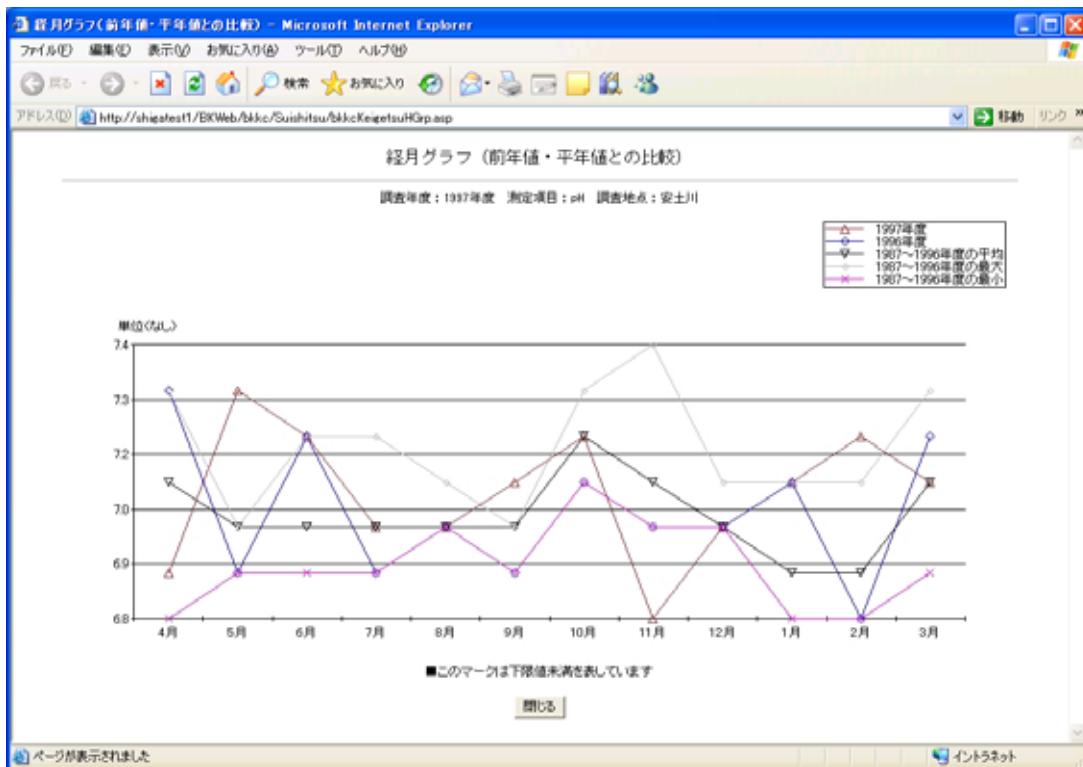
全ての表示条件入力項目の値を初期値に戻します。

戻る

当該ページの遷移元に遷移します。

機能説明

前の条件入力画面で指定された条件を元に測定結果データを検索し、測定結果データのグラフを表示します。

操作説明

【経月グラフ（前年値・平年値との比較）画面】

(1) 入出力項目

調査年度

前の検索画面で指定した調査年度が表示されます。

測定項目

前の検索画面で指定した測定項目が表示されます。

調査地点

前の検索画面で指定した調査地点が表示されます。

グラフ

検索条件に該当する測定結果データおよび、前年度の測定結果データおよび過去10年の測定結果平均データ、過去10年の測定結果最大データ、過去10年の測定結果最小データが表示されます。

グラフの凡例

- ・ 折れ線のイメージ（グラフの色、線種、マーク）
- ・ グラフの種類
 - 当年度データ
 - 前年度データ
 - 過去10年の平均データ
 - 過去10年の最大データ
 - 過去10年の最小データ

（2）処理操作

閉じる

当該ページを閉じます。

（3）その他特記事項

マークの表示について

測定値を表すマークが「 」の場合は、その測定値は報告下限値を表しています。

機能説明

鉛直分布グラフ画面を出力する為の表示条件を入力する画面です。
鉛直分布グラフ画面はこの画面からのみ出力できます。

操作説明

The screenshot shows a web browser window titled "鉛直分布グラフ 条件入力 - Microsoft Internet Explorer". The address bar shows the URL "http://shiget11/BKWeb/Bkic/Suishitsu/BkicEnBanpuGpSearch.asp". The page content is titled "鉛直分布グラフ 条件入力".

Form fields and options:

- 調査年度: 2003 年度
- 測定項目分類: 生活環境項目
- 測定項目: pH
- 水域ブロック: 琵琶湖 北湖
- 調査地点: 17B
- 調査月: 4月 5月 6月 7月 8月 9月
 10月 11月 12月 1月 2月 3月
- X軸範囲: 自動 手動
- X軸下限:
- X軸上限:
- X軸分割:
- Buttons: 表示, リセット

【鉛直分布グラフ 条件入力画面】

(1) 入出力項目

調査年度 【必須】

鉛直分布グラフを表示する調査年度を選択します。

測定項目分類 【必須】

鉛直分布グラフを表示する測定項目分類を選択します。

測定項目分類を選択すると、測定項目コンボボックスには選択した測定項目分類に該当する測定項目が設定されます。

測定項目 【必須】

鉛直分布グラフを表示する測定項目を選択します。

水域ブロック 【必須】

鉛直分布グラフを表示する水域ブロックを選択します。

水域ブロックを選択すると、調査地点コンボボックスには選択した水域ブロックに該当する水域名が設定されます。

調査地点 【必須】

鉛直分布グラフを表示する調査地点名を選択します。

調査月 【必須】

鉛直分布グラフを表示する調査月にチェックを入れます。

最大6つの調査月にチェックを入れることが可能です。

Y軸範囲

手動の場合、鉛直分布グラフのY軸の上限、下限を指定することができます。

自動の場合、表示されるデータに合わせてY軸の上限、下限が自動的に設定されます。

手動にチェックを入れると、Y軸下限・Y軸上限・Y軸分割が使用可能になり、

手動にチェックを入れると、Y軸下限・Y軸上限・Y軸分割が使用不可になります。

Y軸の1と2は、それぞれグラフの左側の軸と右側の軸にあたり、それぞれに下限、上限、分割が指定できます。

自動/手動：Y軸を自動で設定するか手動で指定するかを選択します。

下限：Y軸の下限を指定します。

上限：Y軸の上限を指定します。

分割：Y軸の目盛の分割数を選択します。

(2) 処理操作

表示

表示条件入力 of 各項目に該当するデータを検索し、新しい画面で鉛直分布グラフ画面を表示します。

リセット

全ての表示条件入力項目の値を初期値に戻します。

戻る

当該ページの遷移元に遷移します。

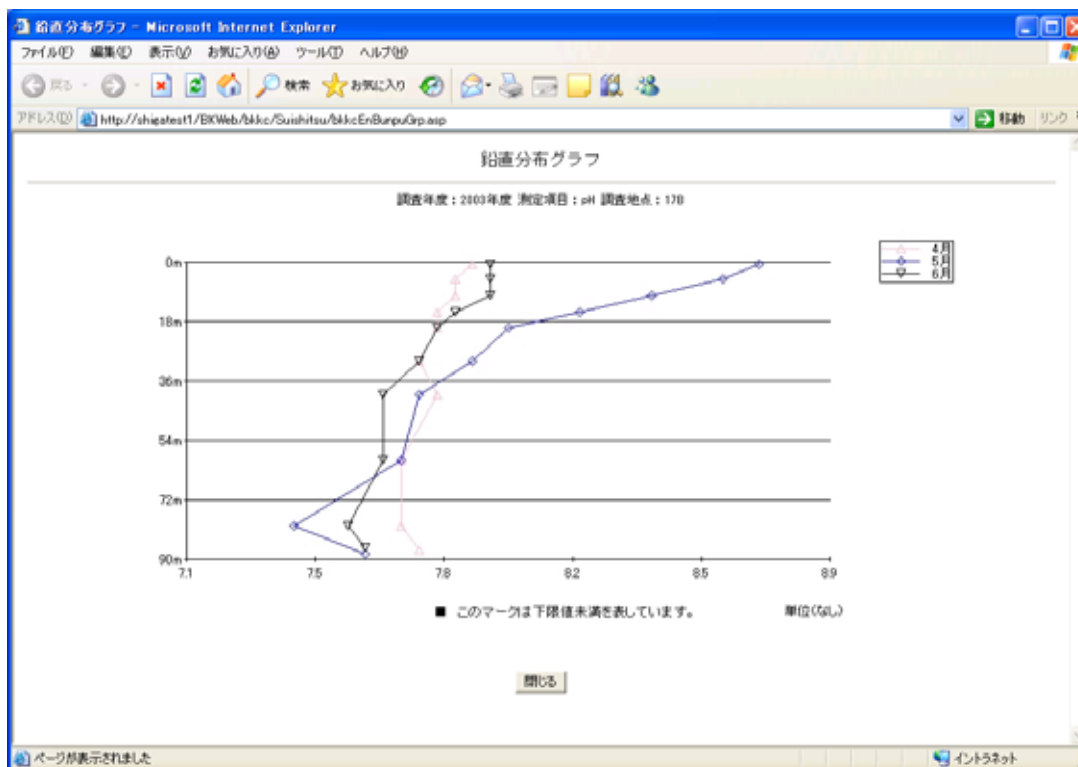
(3) その他特記事項

特に無し。

機能説明

前の条件入力画面で指定された条件を元に測定結果データを検索し、測定結果データのグラフを表示します。

操作説明



【鉛直分布グラフ画面】

(1) 入出力項目

調査年度

前の検索画面で指定した調査年度が表示されます。

測定項目

前の検索画面で指定した測定項目が表示されます。

調査地点

前の検索画面で指定した調査地点が表示されます。

グラフ

検索条件に該当する測定結果データが調査月別に表示されます。

グラフの凡例

- ・ 折れ線のイメージ（グラフの色、線種、マーク）
- ・ 測定結果データの調査月


（２）処理操作

閉じる

当該ページを閉じます。

（３）その他特記事項

マークの表示について

測定値を表すマークが「」の場合は、その測定値は報告下限値を表しています。